

神田小の誇りは「明るい笑顔」と「元気なあいさつ」：すべては神田の子の「希望をはぐくむために」



# 学校だより

No. 2 さいたま市立神田小学校  
令和5年 4月28日発行 Tel (853) 4377  
URL: <http://jinde-e.saitama-city.ed.jp/>

## 学校教育目標

○人間性豊かで 21世紀を  
たくましく生きる神田の子  
・かしこく・たくましく・あたたかく

## いつも心に 3つのC

校長 米玉利 優子

「小松菜が嫌いだったけど、頑張って食べたよ。校長先生、これも3つのCだよ。」校長室に嬉しそうに報告に来てくれた2年生の笑顔は若葉のように輝いていました。「明るいあいさつをして皆を元気にしようと思ったけれど、月曜日の朝はあいさつを返してくれない人もいて、ちょっとくじけそうになりました。でも、チャレンジを続けて皆を変えてみせます。」そう力強く語ってくれたのは6年生です。それぞれのチャレンジ…胸が熱くなりました。

令和5年度の第1学期始業式で、子どもたちに「『3つのC』 Chance (チャンス) にChallenge (チャレンジ) してChange (チェンジ) を大切に、皆で成長しよう。」と話しました。委員会の委員長に立候補したけれどなれなかった。授業中に発言をしたけれどもうまく話せなかった。子どもたちの日常生活には思うようにならないこともたくさんあります。それでも、私たち大人は「挑戦することは素晴らしいこと」と伝え続けなければなりません。大人は誰もが知っているように、これからの人生では、自分の思う通りに事が運ぶことばかりではありません。それでも、少しでも成功に近づけるように懸命に努力をしたり、目標達成のために、皆で意見交流をしたりすることが、自分を成長させる大きなチャンスであると、子どもたちに語り続けていきたいと思います。挑戦しようと思い、努力できる心は、人間だけがもつ宝です。私たちも子どもたちと向き合い、様々なことに挑戦しながら、自らを高めていきたいと思っています。

20年以上正門前で登校指導をしてくださったボランティアの方が、3月末で勇退なさいました。年度当初、地域の方がいない正門前は少し寂しい空気が流れていました。それを耳にした方がある日「私であればやりますよ。」と、長年ボランティアをやってくださっている方と一緒に来校してくださったのです。神田小学校の正門前でも、子どもたちと地域の方の明るいあいさつが響く毎日に戻りました。新たに参加してくださった方の心には、子どもを想うあたたかさや、やってみようかなと思う心があったのではないのでしょうか。1人の方の思いや行動が、周囲まで笑顔にする。チャレンジには自分を変えるだけでなく、周囲をも変える大きな力があるのだと実感しています。いつも子どもたちを見守り、元気を与えてくださっている地域の皆様、ボランティアの皆様、そして、PTA本部、役員や係をお引き受けいただいた皆様に改めて感謝申し上げます。学校がよりよく変わっているなど実感していただけることが、チャレンジして下さっている皆様への御恩返しだと考え、教職員一同全力で努力してまいります。1年間、どうぞよろしく願いいたします。

明日から9連休です。事故防止に努めると共に、お子様と一緒に様々なことにチャレンジし、小さな変化を感じてみませんか。今月も教職員一同、すべては子どものために心をついに努力してまいります。保護者の皆様、並びに地域の皆様には、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。